

## はまみどりの研究発表で島根県出雲農林高校が最優秀賞を受賞しました

出雲農林高校では出雲市・県土整備局や地区の皆さんと島根県出雲市外園海岸を緑化する目的で、ハマボウフウを用いた植栽に取り組んでいます。

海岸砂地に植栽したハマボウフウの生育促進の一役を担う目的で、当協会を取り扱っている海浜飛砂を抑制する「はまみどりマット」を寄贈し、その効果を検証する運びとなりました。

はまみどりマットの寄贈にあたっては、当協会会長の田中賢治氏と島根県出雲市の地元コンサル会社である株式会社テクノシステムと協力して学生への技術講義や施工指導を行った背景があります。

研究発表では、10 cm単位の埋設深ごとに土壌 pH・土壌 EC・水分含有量を測定し、はまみどりマットの生育効果を定量的な尺度から可視化したもので、その発表内容が高く評価されたものです。

### 中国地区農業クラブプロジェクト発表大会 (H28. 8. 10~11)・・・最優秀賞受賞

### 日本砂丘学会 第62回全国大会 (H28. 8. 25)・・・最優秀賞受賞

これらの功績は地元新聞（山陰中央新報）にも取り上げられると共に、中国地区農業クラブプロジェクト発表大会の最優秀賞受賞により全国大会の出場も決定したそうです。

### 第67回 日本学校農業クラブ全国大会 FFJ大阪大会 (H28. 10. 26~27 開催)

協会員一同、出雲農林高校生諸君の健闘を祈っております。



H28.9.6 山陰中央新報 23面掲載記事抜粋